小6 中学受験 算数 きほん　　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

# 点の移動とグラフ

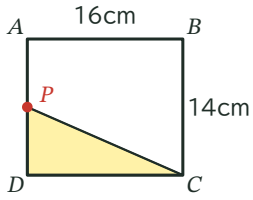
＿＿＿月＿＿＿日

**れい** 点Pの位置は道のり＝速さ×時間で出し、頂点を通るごとに辺をかぞえて、どの辺の上かを決める
円周上を回る2点は、1秒に進む角度の差で、重なる（360°差）・反対がわ（180°差）を考える

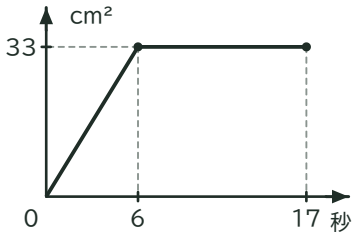
## 1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

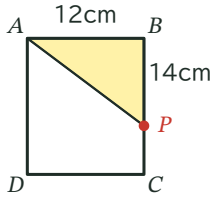
□ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Dを出発して、辺DA、ABの上をA、Bの順に毎秒1cmの速さで動きます。三角形PCDの面積がはじめて56cm²になるのは、出発してから何秒後ですか。




□ (2) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Bを出発して、辺BC、CDの上をC、Dの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Dに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。AB＝11cmのとき、点Pの速さは毎秒何cmですか。




□ (3) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Bを出発して、辺BC、CDの上をC、Dの順に毎秒1cmの速さで動きます。出発してから9秒後の三角形ABPの面積は何cm²ですか。




できた ＿＿＿ / 3問


学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。


chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら